

# ハッピースマイル3月宿泊活動

## ～エボリューション！レボリューション！！～

3月21日（土）～3月22日（日）

IN 兵庫県立南但馬自然学校

	午前	午後	夜
1日目	施設に向け出発	レクリエーション	キャンプファイア
2日目	棒焼きパン、思い出工作	施設を出発・解散	

一日目：年に一度のハピスマお泊まりを心待ちしているメンバーもおられ、総勢40名越えの大所帯で一泊二日を楽しみます。毎年恒例の大移動から始まります。JRに乗り長い道のりを経て「天空の城竹田城」のふもとに到着しました。そこで全体集合をし、挨拶からリーダー紹介、グループ分けといつもの流れですが、ハピスマキャンプでは、いつもと違いリーダーは固定ではなく、プログラム毎に自分達で選び、決めていきます。施設まで共にするリーダーを決め、一緒に昼食を食べました。昼食後は、頑張って施設まで歩きました。結構長い道のりでしたが、皆楽しそうに歩かれていました。施設に到着しても疲れを見せず、「次何するの?」と次のプログラムが待ち遠しいようでした。新しいリーダーを決め、みんなでレクリエーションを行いました。動き回る内容を盛り沢山行いました。どの内容も各グループ話し合い、作戦を立て、1位になろうと必死でした。レクリエーションの後は生活棟に向かい、施設の使い方を聞きました。そして、入浴の準備などを行ったのですが、ここでも慣れているメンバーは率先して声をかけ、手伝う様子が伺えました。夕食は食堂にて美味しい食事をいただきました。みんなの好物のポテトやハンバーグ、チキンカツなどがあり、何度もおかわりに行かれる姿がありました。夕食後は待ちに待った『キャンプファイア』です。リーダーのレクリエーションに楽しさを加速させ、みんな寒さを忘れるほど走り、転がり、飛び回りました。ダンスも踊り、恥ずかしそうにもじもじされているお友達がいれば自然と手を握り、一緒に楽しもうとする姿も見られました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、入浴済ませ、就寝準備を早々に終わらせ、眠りにつきました。



二日目：朝早くから元気な声が聞こえてきました。朝食前にテキパキと生活棟の清掃を行い、こちらが予想していた時間よりも早く掃除が終わりました。朝食は『棒焼きパン』です。生地を棒に巻き付け、炭で焼き上げました。経験のあるメンバーが初めてのメンバーをサポートする一面を見ることが出来ました。パンが焼ける美味しい匂いにお腹の減りもピークに達し、焼き上がると棒ごとかじられている姿もありました。「美味しい!」、「今まで食べた中で一番!」と自分で焼いたパンを自慢しながら食べておられました。朝食後は、みんなで思い出工作を行いました。内容は、『ハッピースマイル2015をどのようにしていきたいか』です。2014年度を振り返りながら話し合い、どんな目標を持ち、それを絵でどう表現するか決めました。それを大きな板に書き、人数分切り分けました。昼食後、2014年度を皆勤された方々を表彰しました。今回は色紙を贈呈し、もらったメンバー皆喜びを隠せず、満面の笑みでした。施設にて全体写真を撮った後、再び駅に向かいました。疲れているけど踏ん張り、一生懸命に歩かれていました。駅に着き、電車が来るまで時間があったので、午前中に作った作品の発表会を行いました。どのグループもしっかりと発表され、次期のハピスマへの展望を持たれていたもので、これからのハピスマがとても楽しみです。



### <キャンプ総括>

今月のテーマはタイトル通り「進化と改革」でした。ハピスマメンバーが築き上げてきた活動を次のステップへ進めていく為に、どう自分達が意識して動いていかなければならないかを活動を通じて感じてもらいました。活動中も時間が押しても口出しをせず、ハピスマメンバーの雰囲気とペースで進行してもらいました。すると特徴が顕著に現れました。活動を「誰かが」ではなく『みんな』で取り組んでいる様子が現れ、誰しもが優しく、全体的に暖かい雰囲気がありました。しかし、それは『個々の突出したオリジナリティが少ない』とも取れました。一人一人は「メンバー同士を支えあい、共に取り組んでいこう!」という意識が強く、話し合いなど何かを決める時に飛び出た考えや行動が少ないので揉めることは少ないです。私はもっと自分をアピールし、主張をぶつけ合い、それを経てお互いが認めあえる寛容な心と、チャレンジ精神を育てていっていただきたいと考えています。次年度の課題が見え、それに向かってこれからも突き進んでいきます。遅くなりましたが、2014年度ご参加頂き、誠にありがとうございました。どうか今後ともハッピースマイルをよろしくお願い致します。(竹中 哲郎)